

なかしま保育園

園目標『夢中になって遊ぶ子』
 ころも からだも たくましいこ〜2024 春〜



こちらは園の近くにある西消防署です。消防署の仕事について、年長児が真剣なまなざしで話を聴いています。訓練をする隊員の方に元気な声で応援をしてきました。身近な地域とのつながりも大切にしています。



花壇にある色とりどりの花を水に浮かべてお料理にしている2歳児です。



ねえ見て、見て!!

水路でみつけた『ざりがに』に手を伸ばしているのは1歳児と年少児です。今までの経験から触り方に違いがあります。



春になると園舎西側の川の土をすくうショベルカーがやってきます。働く車の活躍に目が離せない年中児です。

家庭でしゃぼん玉の液について、子どもたちが調べてきました。水と洗剤の量を自分たちで加減しながら、どうやったら大きなシャボン玉ができるか試行錯誤中です。



今日のおやつは「そらまめ」です。旬の食材にお手伝いを通じて、触れています。皮をどのようにしてむいたら良いのか自分で考えたり、友だちの姿を真似してやってみたりと、食べるまでの過程も、とても大事です。



みんなで
お花見



砂あそびに使っていた「たらい」が1歳児の2人にとって、『おもしろい音がするおもちゃ』になった瞬間です。言葉は交わしていなくても、同じ動きをする姿に気持ちが通じあった事が伝わってきます。



(いないいない)
ばあ〜



初めての園生活に慣れ、周囲の環境に目が向くようになってきた0歳児です。友だちの持っているものや様子が気になってお互いにじっと見えています。



いってきます!!



おばけだぞ〜



似合うかな?



身近な素材『新聞紙』が、子どもたちの中で色々なおもしろい遊びに変化していきます。

